

## Med Aba の使い方

### ◇概要

このプロジェクトは、FEA メッシュのサロメ MED フォーマットと Calculix/Abaqus INP フォーマットの間での `directionnal` な交換を容易にするためのファイル変換ツールを開発することを旨とします。

### ◇インストールの方法

インターネット（仮想マシン内ではなく Windows）から `medaba Abaqus` で検索し、[Proj:MedAba - CAELinuxWiki - Caelinux.org](http://Proj:MedAba - CAELinuxWiki - Caelinux.org) へと入る。サイト内にある [メディア:medaba.zip](#) をダウンロード。

### ◇使い方

サイトからダウンロードしたら共有ファイルを用い仮想マシン内へ移す。  
仮想マシンから端末を開く。

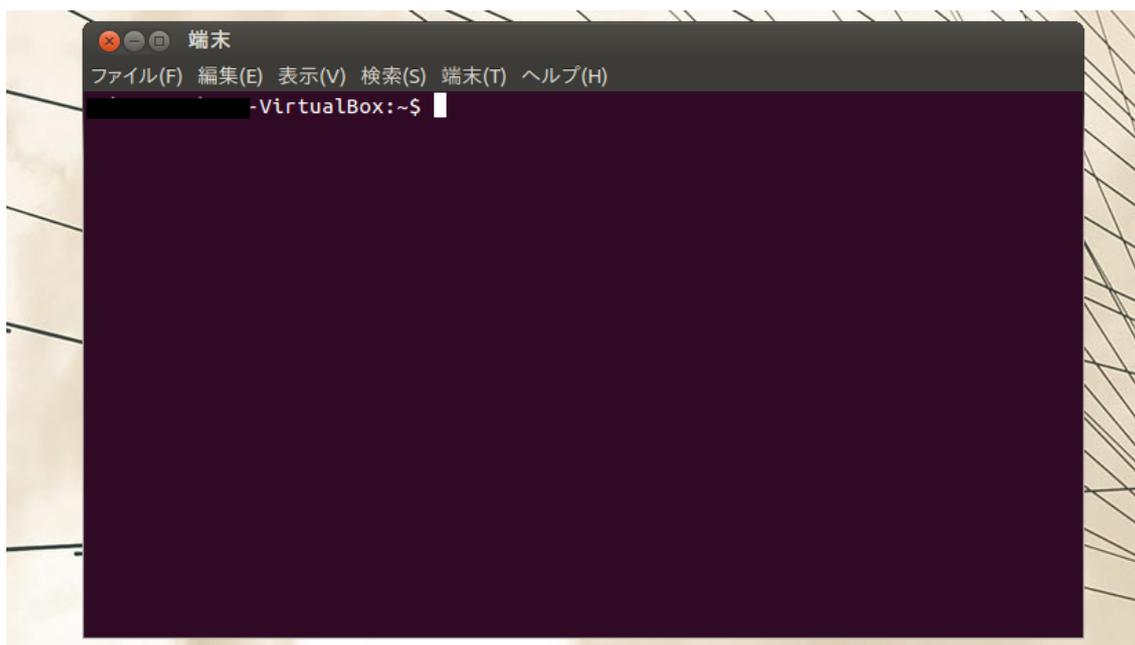


図1 端末基本画面

端末から先ほどダウンロードしたファイルへと移る（今回の保存先はデスクトップの `Medaba` ファイル）`sudo ./`の入力後に `medaba 10-Obit`（パソコンにあった bit のものを使用）を入力。スペースを打ち込んでから変換したい `med` ファイルを入力。ただし拡張子 `.med` は入力する必要はない。ダウンロードしたファイルに練習用の `cube.med` があるので今回は `cube` と入力する。

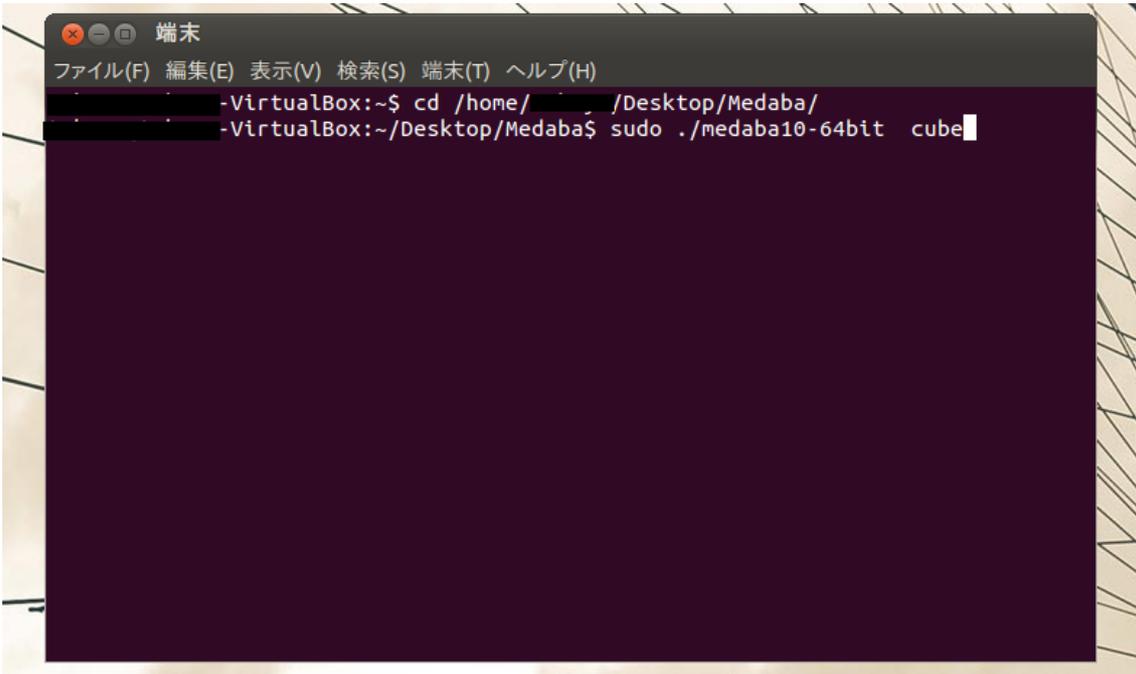


図 2 medaba への変換

図 2 の状態で **Enter** を押し、パスワードを入力することで **cube.inp** が作られる。

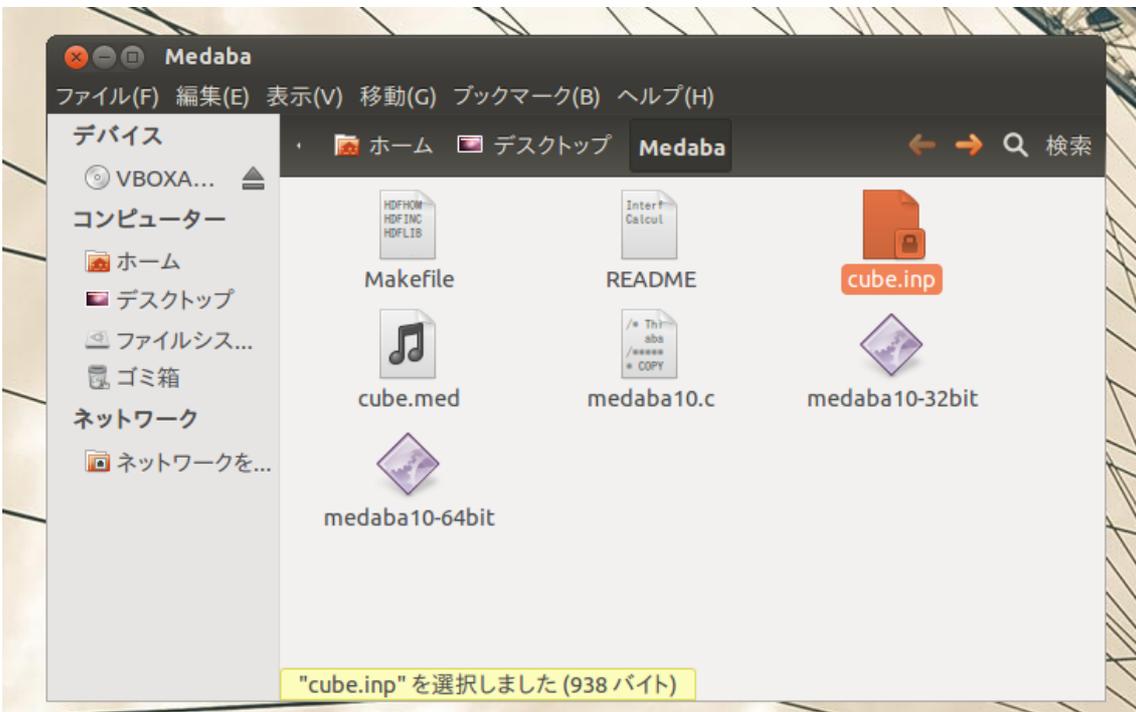


図 3 cube.inp

以上が **medaba** の使い方である。ただし変換できるのは **MED** ファイルの形式のバージョンが 2 までである。